

## 貸出カードはお持ちですか

2016年の幕開けです。今年も図書館をぜひご利用ください。

可児市立図書館の貸出カードは、市内在住・在勤・在学の方と、近隣市町村在住の方が登録できます。本館・分館・ひまわり号共通です。

**登録に必要なもの** 運転免許証、健康保険証、学生証、在留カードなど、ご本人の住所を確認できるもの

**カードの有効期限** 登録日から3年後のお誕生日

※2015年より貸出カードの有効期限を設けました。

2015年の時点ですでに登録していた方は、2018年（平成30年）のお誕生日が期限になります。

**期限の更新時期は** 運転免許証など、住所の確認ができるものをご提示ください。更新後3年間使用できます。

**期限が切れた後は** 住所確認ができれば、カードを使えるように更新します。カードと免許証などをお持ちになり、本館または分館のカウンターへおいでください。

なお、貸出カードの登録、更新はご本人が来館して行ってください。

（特別な事情で来館が難しく、代理の方が来館する場合は、図書館本館へご相談ください。）



可児市立図書館のカード  
です。（他の図書館カード  
とお間違えないよう！）

## 職員のおすすめ《この書き手に注目！》

### 貴志 祐介

（きし ゆうすけ 1959年大阪府生まれ）

京都大学卒。卒業後、8年間勤めた朝日生命保険を退職し、執筆・投稿活動に専念する。受賞は日本ホラー小説大賞・日本推理作家協会賞などで、日本SF作家クラブ会員。

おどろおどろしい…しかしそれこそが貴志祐介の小説の魅力！沢山の作品が映像化もされています。近年では『悪の教典』（文藝春秋）が目新しいですが、今回紹介したいのは少し昔の1997年刊行の『黒い家』（角川書店）です。

とある保険会社に勤務する若槻は、毎日のようにお客からのクレームを受けて神経をすり減らしていた。ある日、菰田重徳という契約者に呼ばれ彼の家へ向かったが、そこで見た衝撃の光景は…。

保険外交員をしていた作者が、その経験を生かしたリアルな恐怖描写が秀逸な一作です。読み進めていくと、恐ろしさと緊張感に続きが気になってページをめくる手が止められない…！こちらも1999年に映像化はされていますが、原作の持つ迫りくる恐怖感には勝らないでしょう。

（桜ヶ丘分館 小島）

### 佐野 洋子

（さの ようこ 1938～2010年 中国北京生まれ）

武蔵野美術大学デザイン科卒業。絵本作家、エッセイスト。2003年紫綬褒章受章、『神も仏もありません』（筑摩書房）で小林英雄賞を受賞。

絵本『100万回生きたねこ』（講談社）で有名な著者ですが、今回ご紹介するのは『死ぬ気まんまん』（光文社）です。

「命も金も惜しまない」と明言するとおり、ガンが転移し余命二年と宣告されながらも、煙草を吸い、ジャガーを購入し、ジュリーにときめく。人によって「死」の受け止め方はかなり異なると思いますが、「自分が死んで、自分の世界が死んだとしても宇宙が消滅するわけでも何でもない。だからガタガタ騒ぐな」と言い放つところに著者の死生観が表れています。エッセイの他、医師（平井達夫氏）との対談もあり、そこでは改めて生きる意味とは何かを考えさせられて、とても興味深いです。

近著、人生を豊かに生きる方法を綴った選りすぐりのエッセイにイラストを添える『ヨーコさんの”言葉”』（講談社）もお薦めです。

（帷子分館 磯道）

分類	書名	著者名	出版者名
情報・心理			
002. 7/オ/	<b>伝え方教室</b>	大重史朗／著	旬報社
	プロの新聞記者としての長年の経験をもとに、インタビューやメモの取り方、インターネットからの正確な「事実」をつかむ方法、図書館の利用方法、論理的な文章の書き方、上手な発表のポイントを解説。		
159/ヌ/	<b>最小限主義。</b>	沼畑直樹／著	ベストセラーズ
	モノも、仕事も、人間関係も、最小限でいいー。最小限主義＝ミニマリズムで「ぜんぶ」減らしていくと、日々は静かで美しく、より日本人的に変わっていった…。日本人が幸せになれる、ミニマリズム幸福論。		
159. 7/ヒ/	<b>50歳からはじまる、あたらしい暮らし</b>	広瀬裕子／著	PHP 研究所
	「折り合いをつける」「調える」「小食の日を」「すきなものに意識をむける」「これからの住まい」…。すてきにかろやかに歳を重ねていくための、こころとからだ、もの、人、自分との付き合い方を綴る。		
歴史・地理			
220/ア/	<b>アジア巨大遺跡</b>	NHK スペシャル「アジア巨大遺跡」取材班／編	NHK 出版
	始皇帝陵と兵馬俑、寺院や仏塔が林立するバガン遺跡、奇跡の大集落・縄文遺跡、謎の大都市・アンコール遺跡群。4つの遺跡に秘められたアジアの「叡智」を探る。		
288. 2/ミ/	<b>ファミリーヒストリー</b>	宮徹／著	WAVE 出版
	家族史をまとめたことは、人生観が大きく変わるような体験だったと言う著者が、自分のルーツを知り、先祖の生き方を子孫に伝えたいという人に向け、誰にでもできる家族史の調べ方・まとめ方のノウハウを伝授。		
社会			
336. 4/セ/	<b>オトナ相手の教え方</b>	関根雅泰／[著]	クロスメディア・パブリッシング
	年上、異性、アルバイト、契約社員、外国人、高学歴、価値観の違い、経験の差…。こんな人たちに教えるとき、どうしますか？誰が相手でも、「これさえ押さえておけば大丈夫」といった教え方の本質を伝えます。		
367. 7/ウ/	<b>おひとりさまの最期</b>	上野千鶴子／著	朝日新聞出版
	高齢者は住宅弱者か？意思決定は誰にゆだねるか？身近な友人の死を経験した著者が、「次は私の番だ」という切実な関心のもとに、医療・看護・介護の現場への取材で得た収穫を公開する。		
自然科学・医学			
429. 6/カ/	<b>ニュートリノで探る宇宙と素粒子</b>	梶田隆章／著	平凡社
	ニュートリノが必要になったわけ、カミオカンデの最初の目的…。「スーパーカミオカンデ実験」に参加した宇宙物理学者が、ニュートリノの基礎理論から最新の発見まで、誰にでも直感的にわかるように解説。		
471. 3/マ/	<b>植物は&lt;知性&gt;をもっている</b>	ステファノ・マンクーゾ／著	NHK 出版
	動けないからこそ、植物は植物独自の“社会”を築き、ここまで地球上に繁栄してきた。その知略に富んだ生き方を、植物学の世界的第一人者が長年にわたり科学的に分析し、明らかにする。		
498. 3/イ/	<b>男こそアンチエイジング</b>	伊藤和弘／著	日経 BP 社
	「見た目」の若い人は「健康年齢」も若い。アンチエイジングは「男のたしなみ」です。予防医学の第一線で活躍する医師のアドバイスを凝縮し、男たちに若さを保つための知識を提供する。		
技術・家政			
594. 3/テ/	<b>30分できる!かわいいうで編み&amp;ゆび編み</b>	寺西恵里子／著	PHP 研究所
	針がなくても糸さえあれば、編める！マフラー、スヌード、バッグ、ひざかけ、シュシュなど、糸があればだれでも気軽に編める、うで編み&ゆび編み作品を紹介します。		
596/チ/	<b>はなちゃん 12歳の台所</b>	安武はな／著	家の光協会
	「はなちゃんのみそ汁」から7年。中学生になったはなちゃんが、野菜たっぷりの肉じゃが、手軽に作れる洋風重ね煮など得意料理を紹介。		

産業			
686. 2/ト/	<b>東海圏の鉄道のすべて</b>	PHP 研究所／編	PHP 研究所
	東海圏を走る路線の概要や歴史、車両、見どころをはじめ、廃止線や、鉄道の博物館、車両基地の姿などを写真とともに紹介します。		
芸術			
751. 1/ミ/	<b>美濃の陶芸家たち</b>		阿部出版
	およそ 1300 年もの長い歴史を持つ美濃焼の陶磁器文化の一面は、個人の表現を追求する現代の作家たちに受け継がれている。岐阜県内を制作・活動の拠点にする 109 人の陶芸家と 6 つの窯元を紹介。		
日本文学—小説・エッセイ			
913. 6/ア/	<b>世にも奇妙な君物語</b>	朝井リョウ／著	講談社
	「コミュニケーション能力促進法」が施行された世界。知子のもとに 1 枚の葉書が届く…。テレビドラマ「世にも奇妙な物語」のファンである著者が、映像化を夢見て描いた 5 編を収録。		
913. 6/イト/	<b>天下人の茶</b>	伊東潤／著	文藝春秋
	現世の天下人・秀吉と心の支配者・利休の相克。千利休の志を継ぐ四人の弟子の生き様を通し、究極の美を求めた男・千利休の死の謎を解き明かす時代長編。		
913. 6/イ/2	<b>下町ロケット2 ガウディ計画</b>	池井戸潤／著	小学館
	ロケットのエンジン部品開発で倒産の危機を切り抜けてから数年。町工場・佃製作所は、またしてもピンチに陥っていた。そんな時、多くの心臓病患者を救う医療機器「ガウディ」の開発依頼が持ち込まれ…。		
913. 6/イ/	<b>魔女の封印</b>	大沢在昌／著	文藝春秋
	裏のコンサルタント・水原が国家安全保障局からの依頼で調べた堂上保は、人間のエネルギーを摂取し命を奪う新種の頂点捕食者だった。「魔女」シリーズ第 3 弾。		
913. 6/イ/	<b>墓標なき街</b>	逢坂剛／著	集英社
	百舌と呼ばれた殺し屋に関する過去の事件と、武器輸出に関わる商社と政権の癒着。全く接点がないと思われた 2 つの事象が交差する時、再び百舌が現れる…。		
913. 6/イ/	<b>天平の女帝 孝謙称徳</b>	玉岡かおる／著	新潮社
	女性最初の皇太子となり、「女に天皇は務まらない」と言われながら、民のため、国のため、平和の世のために生きた孝謙称徳帝。その真の姿とは。突然の死と秘められた愛の謎を女官たちが解き明かす。		
913. 6/イ/1	<b>戦国はるかなれど 上・下</b>	中村彰彦／著	光文社
	太閤秀吉の治世に 3 人の中老のひとりに指名された堀尾吉晴。戦国屈指の粘り強い交渉人(タフ・ネゴシエーター)であり、信長、秀吉、家康を支えた名将の知られざる生涯を描く。		
913. 6/イ/	<b>人魚の眠る家</b>	東野圭吾／著	幻冬舎
	娘の小学校受験が終わったら離婚する。そう約束した仮面夫婦の 2 人。そんな彼等に悲報が届く。娘がプールで溺れた。病院に駆けつけた 2 人は、医師から思いもよらない選択を迫られ…。		
913. 6/イ/	<b>謎の毒親</b>	姫野カオルコ／著	新潮社
	意味不明、理解不能の罵倒、叱責、無視、接触。最大のミステリは、両親でした。驚愕の実体験を「人生相談」形式で描く長篇小説。		
913. 6/イ/	<b>ユートピア</b>	湊かなえ／著	集英社
	海辺の町で出会い、ボランティア基金「クララの翼」を設立した 3 人の女性たち。ささいな不協和音から、やがて隠された事件が姿を現す。心理ミステリ。		
913. 6/イ/	<b>早春賦</b>	山口恵以子／著	幻冬舎
	政略結婚と知りながら許嫁に恋をした菊乃を襲ったのは、妾の存在、隠し子、財産横領、やっとな授かった我が子の流産。地獄の中で芽生えた自立心が、菊乃の運命を変えていく。		

916/コイ/ **うちの子になりなよ** 古泉智浩／著 イースト・プレス  
 6年間で600万円、不妊治療のどん底で見つけた希望の光。里親研修を受け、待望の赤ちゃんを預かった著者(40代・男)が瑞々しくも正直に綴る、新しいタイプの子育てエッセイ。

外国文学

933.7/マ/ **未成年** イアン・マキューアン／著 新潮社  
 法廷で様々な家族の問題に接する一方、自らの夫婦関係にも悩む女性裁判官のもとに、信仰から輸血を拒む少年の審判が持ち込まれる。二人の間にはやがて特別な絆が生まれるが…。二つの人生の交わりを豊かに描く長篇小説。

936/パ/ **生きるための選択** パクヨンミ／著 辰巳出版  
 「脱北したとき、私は“自由”という意味すら知らなかった」およそ考えうる最悪の状況を生き延びた少女は、世界に向けて声を上げはじめた。13歳で脱北を決意し、中国に渡った著者が、生きるためにした選択の物語。

パブリックコメント

可児市子どもの読書活動推進計画 第3次(案)の意見を募集

市は、子どもの読書活動を推進するため、「第3次可児市子どもの読書活動推進計画」策定のための協議を重ねてきました。皆様のご意見を募集します。意見募集の結果は、市ホームページで公表します。

募集期間：1月5日(火)～1月26日(火)

資料の公表場所：●市ホームページ ●市政資料コーナー(市役所西館1階南側) ●各連絡所  
 ●図書館本館1階窓口、帷子分館、桜ヶ丘分館 ●図書館ホームページ

意見の提出方法：氏名、住所、連絡先を記入し、図書館本館へ郵送・FAX・Eメール・窓口へ持参のいずれかで提出

提出・問合せ先：可児市立図書館本館 郵送先 〒509-0214 可児市広見 570 番地 5  
 FAX 0574-62-5303 Eメール tosyokan@city.kani.lg.jp

本の修理ボランティア募集中

講座「本の修理実習」その2

日時：1月15日(金) 午後1時から3時まで  
 場所：図書館本館 3階会議室  
 講師：田中稔さん(製本業者)  
 持ち物：ものさし、はさみ、筆記用具、手を拭くタオル  
 定員：10名 申込・問合せ先：可児市立図書館本館



プロの製本業者さんに、本の修理のしかたを習います。様々な直し方があるため、数回に分けて実習をします。

図書館の本は、利用される間に本が傷んだり破れたりすることもしばしばあります。修理のボランティアをしていただける方を、併せて募集します。実習で習ったことを生かしてボランティアをしてみませんか？

1回目に参加していない方や、ボランティアを希望しない方も実習できます。お気軽にご参加ください。

新春かるた会のご案内

図書館・読書サークル共催事業 **百人一首・かるた会** を開催します。初心者・経験者に分かれてゲームをします。大人も子どもも、気軽に参加してください。

日時：1月16日(土) 午前9時30分から11時30分まで  
 会場：広見公民館 ゆとりピア(図書館ではありませんのでご注意ください)  
 参加費：無料  
 申込・問合せ先：可児市立図書館本館 電話(0574)62-5120



開館時間【本館】平日 10:00～19:00、土日祝 10:00～17:00  
 【分館】全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日、  
 年末年始 (1月1～4,11,18,25,29日)

携帯用  
 サイト



「図書館だより」2016年1月号

発行：可児市立図書館 編集：長谷川(本館) 電話(0574)62-5120  
 資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。